

2018年12月13日

Ref. 18-1213-067

新潟開港 150 周年記念に合わせて

「タレカツバーガー」が 6 年ぶりに復活！

～2019年1月18日（金）から新潟・富山・石川・福井限定で販売～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、新潟開港 150 周年を記念し、2019年1月18日（金）～2月上旬まで、北陸4県（新潟県、富山県、石川県、福井県）のモスバーガー全47店舗にて、「タレカツバーガー」（370円）、「タレカツバーガー大盛り」（450円）を地域限定で販売します。

「タレカツバーガー」は、新潟県の名物・タレカツ丼をイメージした、モスオリジナルのハンバーガーです。2011年8月、2012年7月、2013年7月と期間限定で販売しました。

タレカツ丼は、揚げたてのトンカツを醤油ベースのタレにくぐらせ、ごはんの上に乗せたもので、昭和初期に誕生したといわれ、新潟市民に長く愛されているソウルフードです。

この度、新潟港が2019年1月1日に開港150周年を迎えることを記念し、復活販売することになりました。今回は新潟県のモスバーガー店舗のほか、近隣の富山県、石川県、福井県の店舗でも新潟のご当地料理を手軽に味わっていただけるよう、同時に販売します。



【タレカツバーガー】



【タレカツバーガー 大盛り】

新潟港は、1869年1月1日に開港5港※の1つとして開港してから150周年を迎えます。新潟を切り拓くスタートの機会として、各種取組を推進しています。新潟県内のモスバーガーでは、『新潟開港150周年記念事業』に賛同し、『パートナー事業』に登録して、地域の皆さまと一緒に記念企画を盛り上げていきます。

※神奈川（横浜）、箱館（函館）、長崎は安政6年（1859）、兵庫（神戸）慶応3年（1868）、新潟は明治に開港。



【新潟開港150周年ロゴマーク】

●「タレカツバーガー」370円（大盛り450円）

新潟ご当地メニューのひとつである、タレカツ丼をイメージしたモスオリジナルのハンバーガーです。しょうゆダレをからめた豚モモ肉のカツを2枚使用し、その上に千切りキャベツをのせ、ボリューム感たっぷりに仕上げました。甘めのしょうゆダレは、カツオと昆布の出汁をベースに、3種類の醤油とフルーツシュガーを使い、甘めながらさっぱり感のある味わいです。隠し味に山椒を入れることでスッキリとさせています。

また、タレカツ丼と同様に『大盛り』もご用意しています。「タレカツバーガー」にカツが1枚追加され、しょうゆダレにからめた3枚のカツにシャキシャキの千切りキャベツをのせ、バンズではさみました。ボリューム満点で食べごたえのあるハンバーガーです。

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダー方式や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も経営ビジョンである「食を通じて人を幸せにすること」を実践していきます。

<商品概要>

- 商品名・価格：「タレカツバーガー」（370円）
「タレカツバーガー大盛り」（450円）
- 販売期間：2019年1月18日（金）～2月上旬 *期間限定
- 販売店舗：北陸4県のモスバーガー全47店舗
新潟県22店舗、富山県10店舗、石川県9店舗、福井県6店舗
(2018年11月末現在)

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
<https://www.mos.co.jp/company/> E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900

※本資料中の価格はすべて税込です。